注目の製品

みはし
樹脂製モール「ゴールデンモール」

装飾建材の総合メーカー、みはし㈱のインターネット通販事業部「みはしショップ」では、樹脂製モールディングシリーズ「ゴールデンモール」を好評発売中です。

材質はポリウレタン・ポリスチレン・繊維強化プラスチック（FRP）で、目的や用途に合わせて使用できる豊富な種類をラインアップしています。

樹脂製のモールディングは石膏製などに比べ軽量なため、天井や壁などの取り付け面への負荷が比較的小さく、建物の構造や取り付け場所に左右されることなく、施工や加工を簡単・安全・スピーディーに行うことができます。

デザインはギリシャ建築に用いられるようなクラシックで重厚な雰囲気のものから、流行のシンプルモダンインテリアにマッチするものまで、さまざまな形状、サイズを取り揃えており、インテリアプランに合わせて自由に選択可能です。

価格は、長さ2400ミリメートルのモールディングが1265円（税込み）からと、リーズナブルなため、DIYでのリフォームや家具、店舗什器の装飾にも気軽に使用できます。

モールディングに加え、組み合わせ可能なコーナー材や各種オーナメント、メダリオンなど、豊富なアイテムも取り揃えています。

軽量で施工が簡単な樹脂製モールディングと装飾材「ゴールデンモール」シリーズのお求めは、インターネット通販サイト「みはしショップ」までお願いします。

お問い合わせ先＝☎048・464・3113　ホームページ＝https://www.mihasi shop.jp/

ノチダ
マルチ裁断機「プロカッター20」柔らかいゴムの裁断に威力を発揮

㈱ノチダが開発したマルチ裁断機「プロカッター20＝写真」は、カットしづらい柔らかい素材の裁断に最適です。

ゴムやウレタンのような柔らかい素材を、カッターナイフでまっすぐに切断するのは想像以上に難しく、けがのリスクもあります。本製品は、加工対象物が前後に引っ張られることがないのでまっすぐに裁断できます。

紙・段ボール・ゴム・ウレタン・革のほか、ポリ塩化ビニール（PVC）のような素材にも対応できます。

製品サイズは幅730ミリ×奥行500ミリ×高さ678ミリメートル。重量は14・7キログラム。刃の厚みは0・7ミリメートルです。

最大裁断幅は425ミリメートルで、A2サイズの短辺と同程度です。最大裁断厚みは20ミリメートルとなっています。

刃はトムソン刃を使用。ミシン刃やフッ素コーティング刃もあります。刃を交換することでミシン目加工や、段ボールへの折り目付けもできます。

商品についての詳細は2次元コード（QRコード）を読み取ってご確認ください。

お問い合わせ先＝㈱ノチダ、☎072・994・1923　ホームページ＝「ノチダ」で検索してください。

ラコス
社長・工場長に、工場・施設経費の画期的なコストダウンの朗報です

ボイラーを使用している工場・施設はランニングコストの大半が「清缶剤の他一部管理薬剤」の費用といわれています。その清缶剤・薬剤（スケール除去剤を除く）および脱酸装置などが、設置した日から不要になるという画期的な装置が「LSFTC」です。写真は本機器110タイプ×4基です。

2009年に発売された本装置は、費用対効果の大きさが注目され急成長しています。

例えばA社の場合、2トン貫流ボイラー2台を10時間稼働し清缶剤を毎月14万円使用していました。1年間の費用は168万円です。そこで本装置の導入を検討し機種を「80タイプ」に決定しました。

本体価格は187万円で設置費用他を含めて270万円（税別）となります。

稼働年数を20年間とすると、清缶剤費用360万円に対し、本機器導入では270万円。その差益は309万円となります（グラフ参照）。ただしメンテナンス費用・補充濾材費用は別途。

A社では本装置の設置により、清缶剤をはじめとするボイラー関連のコストカットはもちろん、人件費など関連経費の節減ができ、製品製造の大幅なコストダウンが可能になりました。

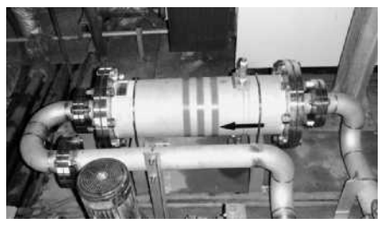
〈注意〉本機と清缶剤は決して同時に使用しないでください。

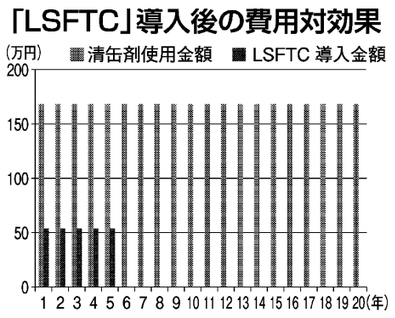
なお、電源は不要です。メンテナンスは年1回【缶体・濾材洗浄／濾材補充】。

仕様、能力その他詳細は当社ホームページをご覧ください。

貴社の費用対効果を無料で診断致します

お問い合わせ先＝ラコス㈱、〒105―0001東京都港区虎ノ門3の18の6朝日虎ノ門ビル213、☎03・5473・0335、FAX03・5473・0563　ホームページ＝https://lacos.co.jp





スペースプラザ

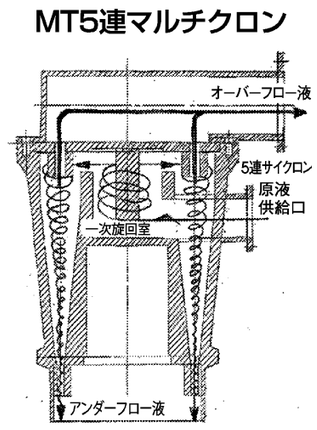
マシンテック中澤
試してみませんか 微粒子用湿式5連型分級装置 無料貸し出し致します

㈱マシンテック中澤は、日立造船㈱製のMDサイクロン（ゴムライナー型）を販売していますが、小型の単体サイクロン5台を一体化したステンレス製の湿式分級装置「マルチサイクロン」を自社開発、千葉県ものづくり認定製品に登録されました。

小型φ25㎜マルチクロン
5連内蔵品

マルチサイクロンは、液体中の微粒子に1次旋回室で遠心力を与え、5連に配管された小型のサイクロンで効率良く粒子を分離・回収・分級する仕組みです。

従来型の多連サイクロンは、単体サイクロンを複数台組み合わせて分級するため設備が大型となり手間やコストがかかりますが、本装置は一体化しているためコンパクトで取り扱いが容易、導入コストも従来型より抑えることができます。



機種は直径10ミリメートル×5連、同25ミリメートル×5連、同35ミリメートル×5連、同48ミリメートル×6連の4種類。また単体サイクロンも製造しています（直径35ミリメートル、同48ミリメートル、同75ミリメートルの3機種）。

ただいま本装置の無料貸し出しを行っております。お試しになりたい方はお問い合わせください。

お問い合わせ先＝㈱マシンテック中澤、〒277―0931千葉県柏市藤ケ谷1195の30、☎04・7193・2073、FAX04・7193・2083　E-mail keitanak@masintec.co.jp

ユーベック
小型MC用クリーンジェットノズルを開発 刃具の劣化を抑制

㈱ユーベックは、小型マシニングセンター（MC）での加工時に、毎分40トンのクーラント液を15メガパスカルで吐出するクリーンジェットノズルを開発しました（写真）。点検や清掃の負担軽減のほか、工具寿命を従来比2倍以上延ばすことができます。自社製の精密濾過装置とのシステムで販売します。

30番、40番主軸の小型MCが対象です。小型MC30―50台が連結した集中クーラントの場合、配管工事別で精密濾過装置本体が価格5000万円（消費税抜き）程度。

高流速、大流量のクーラント液を刃具先が加工対象物（ワーク）に接する「逃げ面」に当てることで摩擦熱が蓄積しにくくなり、刃具の長寿命化につながります。少量のエアで吹き流しながら刃具に当て、高効率切削加工と同時に洗浄機と同等レベルで切りくずを除去します。

小型MCを30―40台連結して使用する場合、電気代を約50％削減可能です。MC内部で使う治具やロボットなどにスラッジが付着せず、短時間の設備停止（チョコ停）を防げます。

精密濾過装置は独自の精密フィルターを使用し、クーラント液を新液同等に長期間維持します。フィルター交換やタンク清掃、液交換は5年以上不要です。

既存の配管やホースを利用でき、使用するMCの機種が異なっても集中クーラント方式により切りくず回収、給液、濃度管理が不要になり、生産現場の負担軽減につながります。

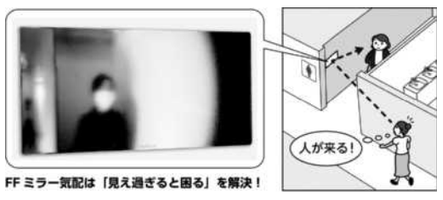
お問い合わせ先＝㈱ユーベック、☎052・761・2728　ホームページ＝http://uvec.co.jp

コミー
「人の気配だけでトイレの衝突防止

コミーは、プライバシーに配慮し、人の気配だけがわかるように鏡面にぼかし加工を施した「FFミラー（気配）」を新発売しました。

コミーの「FFミラー通路」シリーズはフラットなのに視野が広く、あらゆる通路の衝突防止にお役に立ってきましたが「トイレの出入り口付近に設置したいがトイレの中が見えすぎるのは困る」という意見があり、あえて人の姿はハッキリとは映らず、気配だけが分かるように、ぼかし加工を施しました。

特許出願中です。トイレの出入り口等に目の高さに合わせて貼るだけで、死角が自然と目に入り、衝突防止に役立ちます。



FFミラー気配は「見え過ぎると困る」を解決！

すでにディー・エイチ・エル・ジャパンや日立物流のトイレ通路等に導入され、好評をいただいています。

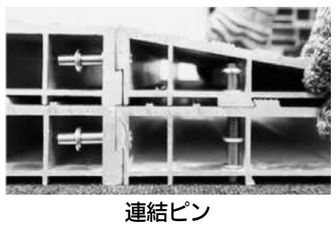
購入前に、無料貸し出し制度を利用して見え方を確認することもできます。

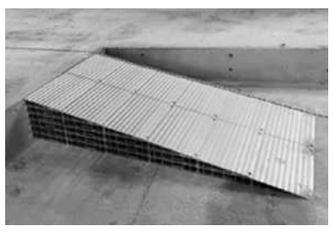
お問い合わせ先＝コミー㈱、〒332―0034埼玉県川口市並木1の5の13、☎048・250・5311　ホームページ＝https://www.komy.jp

大同機械
改良版「積み積みスロープ」取り扱い開始

㈱大同機械は、25ミリメートル程度のわずかな段差から500ミリメートル以上の大きな段差にも対応可能な段差解消スロープ「積み積みスロープ」を販売・レンタルしています。このたび、同製品をバージョンアップした「積み積みスロープ（ピン付）」をリリースしました。

従来品では、スロープのパーツ同士を連結するためにズレ止めピンを別途取り付ける必要がありましたが、新製品では内部に連結ピンが装着されており、簡単・確実にパーツ同士の連結が完了します。この改良によって安全性が強化され、設置作業の手間も軽減されました。


連結ピン



重量は1パーツ当たり約5キログラムと軽量なため、手作業で安全に設置することができます。移設作業が容易に行えるため、作業効率向上にも役立ちます。

お問い合わせ先＝㈱大同機械、〒136―0071東京都江東区亀戸2の25の14京阪亀戸ビル2階、☎03・5609・7133　ホームページ＝https://www.daidoco.co.jp/products/7456

また、軽量でありながら高い強度をもつアルミニウムを使用し、並列2列で使用した場合、総重量5・4トンまでの車両通行に耐えられる仕様となっています。

お問い合わせ先＝㈱大同機械、〒136―0071東京都江東区亀戸2の25の14京阪亀戸ビル2階、☎03・5609・7133　ホームページ＝https://www.daidoco.co.jp/products/7456

お知らせ

日本発明振興協会
第45回発明研究奨励金交付候補者募集中

（公財）日本発明振興協会は、日刊工業新聞社と日本弁理士会の後援により、発明研究奨励金交付候補者を募集中です。

科学技術の振興・産業の発展に資する中小企業および発明研究者が、発明考案を実施化するために援助するものです。

【交付対象】
特許権として登録済みのもの。実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

【申請者の資格】
中小企業または個人。

【対象となる経費】
①原材料・副資材費
②機械装置・工具器具費
③委託・外注費
④専門家指導費

【交付金額】
原則として1件あたり100万円を限度。

【申請手続き】
所定の様式による申請書、添付資料各2部および申請書電子データ（CD―RまたはUSBメモリー）を当協会に提出してください。申請要領、申請書はホームページからダウンロードできます。

その他の詳細についてもご確認ください。

【応募期間】
令和7年5月1日から7月31日（必着）。

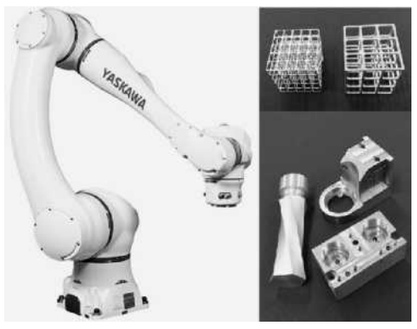
【審査および交付の決定】
審査は規定に基づき審査委員会で審査し、その結果は11月に通知し、当協会にて交付式を行います。

お問い合わせ先＝（公財）日本発明振興協会　発明研究交付金事業実行委員会、〒150―0031東京都渋谷区桜丘町4の22、☎03・3464・6991　ホームページ＝http://www.jsai.org/

佐々木精工
自動機設計・製作と精密部品加工

佐々木精工は自動機設計・製作事業と精密部品加工事業を行っています。

自動機設計・製作事業では、自動車関連、半導体関連を中心に、あらゆる業界の省力化設備の開発、製造を行っています。3次元（3D）コンピュータ設計（CAD）による設計を行い、お客さまの仕様に合わせた装置を製作します。



ロボット・画像処理を使った検査機・投入機・無人搬送車（AGV）・自律移動ロボット（AMR）等豊富な経験と実績を有しています。

当社の強みは次の4点です。①ロボット、画像検査を使用して、設計・加工・組み立て・制御まで一貫生産②シーケンサー制御プログラマブルコントローラー（PLC）ソフトについては全メーカーに対応③品質、納期、技術力には絶対の自信④自動機に使用する部品を自社製作。

また、精密部品加工事業では、SUS・真鍮・銅・S50C・SKD・樹脂などあらゆる材質に対応しており、試作から月産数万個の量産まで対応できます。

保有設備は、数値制御（NC）加工機、立型マシニングセンター（MC）、横型MC、5軸複合旋盤や円筒研削盤、5軸制御立型MC、3次元測定機等。

お問い合わせ先＝㈱佐々木精工、〒879―0604大分県豊後高田市美和1111の1、☎0978・24・3131、FAX0978・22・1555、営業担当＝中村俊行　ホームページ＝https://www.sasaki-seiko.co.jp

三和
高性能吸湿剤EX―DRY

㈱三和の「EX―DRY」は、吸湿率300％を誇る高性能吸湿剤です。EX―DRYには、三つの大きな特徴があります。

一つ目は高い吸湿性能です。少量でたくさんの水分を吸湿するため、乾燥剤の使用量削減によるコスト削減など様々なメリットがあります。

二つ目は豊富なラインアップです。吊り下げタイプ、直置きタイプでの製品を、全28点ご用意しております。

三つ目は化学法規制への対応です。国連GHS欧州、欧州REACH、中国GBなどの化学法規制に準拠しているため、海外でも安心してご使用いただけます。

EX―DRYは自動車・アパレル・建材など湿気に悩んでいる様々な業界で採用していただいております。無償サンプルのご提供も可能ですので、ご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先＝㈱三和、〒652―0851神戸市兵庫区材木町3の1、☎078・681・0338、FAX078・681・3839　担当＝DRY事業部　岡村

中村製作所
製造現場に設置可能な座標測定機

「EXLON ZⅢ Plus」

測定機器メーカー、中村製作所の座標測定機「EXLON ZⅢ Plus」が注目を集めています。

測定機本体は石定盤をベースにした門型構造で、安定した測定精度を得られます。エアコンプレッサー・ドライヤーなどの付帯設備の必要はなく100ボルト電源のみで稼働するため製造現場に設置が可能。電子プローブとカメラを装備し、接触測定と画像測定を同一座標で測定可能なシステムです。

測定機は測定範囲＝X軸400ミリ×Y軸500ミリ×Z軸300ミリメートルをベースにユーザーニーズに応じて測定範囲をカスタマイズできます。

価格は700万円（搬入諸経費・消費税別）から。詳しくはお問い合わせください。手動式、コンピュータ数値制御（CNC）タイプ共にご用意しております。

お問い合わせ先＝㈱中村製作所、〒140―0014東京都品川区大井4の4の4、☎03・3775・1521　ホームページ＝https://bestoolkanon.co.jp/products/exlon

セミナー

日本パテントデータサービス
知財分野のAIツール活用法臨時セミナー開催

日本パテントデータサービス（JPDS）では、知的財産に関するセミナーを定期的に開催しています。知財一般系講座と情報・調査系講座の2コースを用意し、講師は実際に企業での知財業務に携わってきた経験豊富なプロが担当します。JPDSホームページにて2025年度セミナーの概要を公開しております。ぜひ受講をご検討ください。

6月12日（木）に臨時セミナー「プロサーチャーによるAIツールの活用法」を開催します。進化の著しいAI（人工知能）技術は多方面で活用が注目されており、知的財産分野でもAIツールの導入が進んできています。その一方で活用方法や精度に関しては戸惑う声もあります。本セミナーでは特許調査の現場でAIがどのように利用されているかを紹介し、特許調査のプロ目線で具体的な活用のヒントを提供します。

講師を貴社へ派遣する「出張セミナー」も承ります。Webでの開催も可能です。また、研修用DVDも社内教育にご活用頂いています。セミナーに関する詳細の情報は、当社HPをご覧ください。アクセスは、2次元コード（QRコード）またはURLよりご確認頂けます。

お問い合わせ先＝日本パテントデータサービス㈱、☎03・3580・8021　ホームページ＝https://www.jpds.co.jp

JPDS
■企業実務に即した知的財産のセミナーを開催
■知的財産担当者から研究・開発担当者まで幅広く！
https://www.jpds.co.jp

日刊工業友の会
PLAZA
会員募集中
お問い合わせ先 03・5644・7353